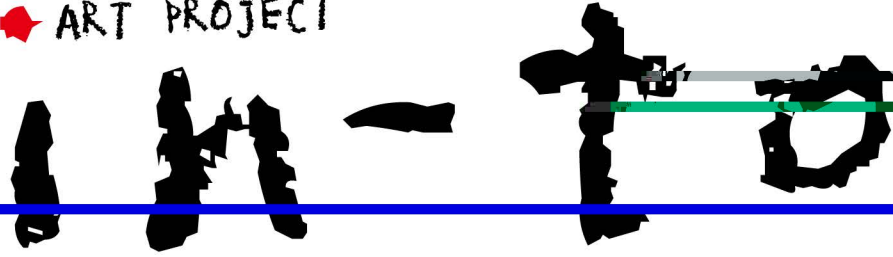


アートワークショップ

◆ ART PROJECT



第五回丸木位里展

2022年

8月6日

9:00~15:00

旧安芸飯室駅

駅舎カフェ Romui

~~参加無料~~

事前申込み不要

語る、描く、結ぐ、
そしてつながる。

ART PROJECT in-romui

このプロジェクトは、広島大学の学生有志による地域密着型のアートプロジェクトです。
 《原爆の図》を描き、世界に平和を訴えた画家である丸木位里の故郷・飯室にちむろフエを舞台に、
 過去と現在、誰かと誰か、そして丸木位里とわたしたちをつなぐため、アートの力をかりながら、
 平和について考えてみたいと思います。今を生きる私たちが平和をつくるためになにができるのか。
 8月6日のこの日に、わたしたちが一緒にアートを通して何をしてみたいか？

イベント内容

1 語り合うワークショップ

平和をつくるために私たちが何ができるのか。
 語り合いながら、語り合ったことを
 その思いは、作品として語り継がれます。
 時間は一回50分程度を想定しています。
 汚れてもよい服装でご参加ください。

4 学生の作品の展示

今を生きる若者は、
 戦争を知らない若者は、
 学生が制作した作品を通して
 思いを巡らせてみませんか。

2 水墨画を描いてみよう

—丸木位里の世界を体験!

各回 00時10分に開始

水墨表現を得意とした丸木位里。
 誰でも簡単! さほんからはじまる水墨画制作を通して、
 彼が親しんだ水墨画の世界を体験してみませんか。
 時間は一回50分程度を想定しています。
 汚れてもよい服装でご参加ください。

5 ギャラリーツアー

第一回 11:00 ~ 11:40
 第二回 13:00 ~ 13:40

丸木位里の故郷・飯室での作品調査をもとに、
 丸木位里とこのまちとの関わりを、
 飯室に残る作品と照らしながらお話しします。

3 《原爆の図》複製画の展示

丸木位里は、妻である丸木俊とともに、
 原爆投下後の実態を描いたシリーズ作品である
 《原爆の図》を制作し、世界に平和の尊さを訴えました。
 その《原爆の図》の複製画から、丸木夫妻が
 わたしたちに伝えようとしたことを考えてみましょう。
 《原爆の図》複製画の展示は、本館の複製画を通して行われています。
 今回の展示では、《幽霊》・《流津》・《母子像》を展示します。

へいわって
 なんだろう?

イベントの内容は現時点での情報です。内容は都合により変更になる可能性があります。
 新型コロナウイルスの感染防止のため、
 混雑時にはマスクの着用や消毒液の配布も実施場合があります。
 当日は高い気温が予想されます。熱中症対策には十分気を付けてお越しくださいます。

駅舎わフエ Romui
 旧 JR 可部線安芸飯室駅舎



〒731-1142
 広島県広島市安佐北区安佐町飯室 2905

第五回丸木位里展 8月1日(月) — 8月7日(日)

駅舎わフエ Romui 全日10:00 ~ 19:00 (参加無料) 事前申し込み不要

被爆ピアノ演奏会

- 8月2日 10:00 ~ 12:00 小中学生による演奏
- 8月5日 12:00 ~ 15:00 一般の方による演奏
- 8月7日 10:00 ~ 12:10 セミプロの方による演奏

被爆文芸体験講話・体験談

- 8月5日 11:00 ~ 12:00 青木圭子さん
- 8月3日 11:00 ~ 未定 伴さん、花谷さん

紙芝居上演 アーサー・ピナード作「ちっちゃな声」など 8月1日、8月4日

認知症カフェ 8月1日

フォークソング演奏会 8月1日 11:45 ~

イベントの内容は現時点での情報です。内容は都合により変更になる可能性があります。
 詳しくはプラットフォーム安芸飯室運営委員会 (担当・免田 Tel: 090-4579-8663) までお問い合わせください。